



青少年育成埼玉県民会議について

資料2-3

●組織の体制

(役員)

会長 (知事)
副会長 (3名)
理事 (32名)
監事 (2名)

(事務局)

局長 (県民生活部副部長)
次長 (青少年課長)
局員 (青少年課課職員)

●22年度の事業体系

1 安心・安全な環境づくり (重点項目)

- 携帯・ネットと上手につきあう青少年をつくる
- 青少年にとって安心安全な環境をつくる

2 夢あふれる若者づくり

- 自立した健やかな青少年をつくる
- 夢と希望にあふれる青少年をつくる

3 家族の絆づくり

- 青少年が健やかに育つための家族の絆をつくる

4 地域での活動づくり

- 地域や関係団体との連携をつくる

●会員の状況

(会員)	正会員	個人	97名	団体	96団体
	賛助会員	個人	25名	団体	46団体
計264人・団体 (3月末時点)					

1 市町村民会議 (市町村) = 55団体

県内55の市町村に設置され、独自に青少年の健全育成に関する事業を実施している。

2 青少年団体 (16団体)

- ・ガールスカウト日本連盟埼玉県支部
- ・埼玉県子ども会育成連絡協議会
- ・埼玉県スポーツ少年団
- ・埼玉県青少年相談員協議会
- ・埼玉県BBS連盟
- ・埼玉YMCA
- ・ボーイスカウト埼玉県連盟など

3 青少年育成団体 (25団体)

- ・埼玉県高等学校長協会
- ・埼玉県高等学校PTA連合会
- ・埼玉県公立小学校校長会
- ・埼玉県社会福祉協議会
- ・埼玉県中学校長会
- ・埼玉県PTA連合会
- ・埼玉県レクリエーション協会
- ・埼玉県私立中学高等学校学校協会など



県民会議表彰の実施について

1 表彰の区分

(1) 優良青少年団体賞

構成員の大半が30歳未満の青少年で構成され、他の模範となる活動を長年にわたり実施している団体が対象

(2) 青少年育成功労賞（個人）

青少年育成活動を長年にわたり続けている個人が対象

(3) 青少年育成功労賞（団体）

青少年育成活動を長年にわたり続けている団体が対象

2 表彰における活動期間の選考基準

(1) 優良青少年団体賞 ▶ 3年以上

(2) 青少年育成功労賞（個人） ▶ 10年以上

(3) 青少年育成功労賞（団体） ▶ 5年以上

（ただし、市町村民会議については2年以上）

3 スケジュール（予定）

6月 推薦依頼通知発送

8月 推薦締め切り

10月 選考委員会の開催（県民会議理事会の場で決定）

〃 推薦元への結果通知

11月 表彰式の開催

（22年度は11月19日に知事公館で実施）



4 22年度の受賞者（敬称略 順不同）

1 優良青少年団体賞

NO	団体名	所在地	設立年月
1	(社) ガールスカウト日本連盟埼玉県第60団	上尾市	H元. 4
2	(社) ガールスカウト日本連盟埼玉県第61団	飯能市	H元. 4
3	武南警察署少年剣道教室	鳩ヶ谷市	S61. 4

2 青少年育成功労賞（個人）

NO	氏名	住所	所属団体等
1	阿部 四郎	深谷市	深谷市青少年育成推進員会
2	新井 勝	飯能市	青少年育成飯能市民会議
3	大谷 鐵子	和光市	和光市青少年育成推進員会
4	大沼 久実	皆野町	皆野町ソフトテニススポーツ少年団
5	加藤 喜久代	上尾市	上尾市青少年育成連合会
6	川村 英明	越谷市	越谷市レクリエーション指導者協議会
7	斉藤 久恵	蓮田市	蓮田市青少年育成推進員連絡会
8	佐藤 久子	さいたま市	埼玉県警察少年非行防止ボランティア連絡協議会
9	高橋 義雄	新座市	新座ボーイスカウト・ガールスカウト中央育成会
10	寺山 良子	深谷市	(社) ガールスカウト日本連盟埼玉県支部
11	渡川 均	狭山市	狭山市スポーツ少年団
12	長尾 美津子	鴻巣市	(社) ガールスカウト日本連盟埼玉県支部
13	馬場 典成	朝霞市	朝霞市スポーツ少年団
14	樋口 則子	加須市	青少年育成加須市民会議
15	松浦 常雄	本庄市	ボーイスカウト本庄第1団
16	渡邊 俊夫	朝霞市	埼玉県子ども会育成連絡協議会

3 青少年育成功労賞（団体）

NO	団体名	所在地	設立年月
1	大宮東警察署少年非行防止ボランティア連絡会	さいたま市	H17. 4
2	川越市青少年を育てる市民会議	川越市	S59. 7
3	秩父市青少年育成推進員会	秩父市	S60. 4
4	やしお子どもセンター	八潮市	H11. 8



少年の主張大会の開催について

1 主催

県・県教育委員会・県民会議

2 大会

(1) 日時 23年9月10日(土)、午後1時～

(2) 会場 埼玉県県民健康センター

(3) 部門及び発表者数

小学生の部(4～6年生) 5名

中学生の部 5名

高校生・一般の部 5名

(4) 応募作文の原稿量

小・中学生の部 400字詰め原稿用紙4枚以内

高校生・一般の部 400字詰め原稿用紙6枚以内

3 その他

- ・ 第一次審査を6月下旬に実施予定。
- ・ 中学生の部の最優秀者は11月に開催される「少年の主張全国大会」への出場候補者として推薦予定。

4 応募数の内訳(22年度)

小学生の部 12,592点

中学生の部 11,936点

高校生・一般の部 2,082点

計 26,288点



5 22年度第一次審査結果

●小学生の部

賞名	学校名	氏名	学年	題名
最優秀賞	さいたま市立本太小学校	川相 理奈	6	一心伝信
優秀賞	加須市立加須南小学校	早川 愛彩美	6	私の手
優良賞	加須市立水深小学校	大熊 陽介	6	地域の絆を深める水深太鼓
優良賞	久喜市立菖蒲東小学校	小原 千佳	6	がんばることを教わった夏休み
優良賞	加須市立大桑小学校	吉澤 大地	6	11才、ぼくの出発
佳作	ふじみ野市立元福小学校	鈴木 雄登	6	言葉の大切さ
佳作	飯能市立南高麗小学校	三上 花	6	細田

●中学生の部

賞名	学校名	氏名	学年	題名
最優秀賞	坂戸市立坂戸中学校	錦木 珠美	1	私は私らしく生きたい
優秀賞	行田市立埼玉中学校	鈴木 啓一郎	3	江戸しぐさを広めよう
優良賞	加須市立昭和中学校	金井 里央	3	地域とのつながり
優良賞	加須市立騎西中学校	関田 大輝	1	命の重さ
優良賞	坂戸市立泉中学校	柳瀬 和也	2	夏一母と僕との心の変化
佳作	草加市立青柳中学校	土方 くるみ	3	言葉の正しい使い方
佳作	さいたま市立植竹中学校	森合 陽紀	3	小さな心づかい

●高校生・一般の部

賞名	学校名	氏名	学年	題名
最優秀賞	武蔵越生高等学校	結城 和也	2	明日を迎えられる奇跡
優秀賞	埼玉県立八潮高等学校	桐原 ひとみ	3	掃除道って知ってますか
優良賞	埼玉県立草加高等学校	大川 航貴	1	差別のない社会へ
優良賞	埼玉県立熊谷農業高等学校	百富 友弥子	2	未来への第一歩
優良賞	埼玉県立越谷南高等学校	本田 有人	1	埼玉っ子の僕が想像したこと
佳作	筑波大学附属坂戸高等学校	高野 友香里	3	人と関わるとのこと
佳作	聖望学園高等学校	森岡 稚奈	1	生きるために



「家庭の日」ポスターコンクールの開催について

- 1 主催
県・県教育委員会・県民会議
- 2 入賞作品の選考
 - (1) 10月に審査会を行い両部門合わせて約50点の入選作品を決定。
 - (2) 入選作品の中から最優秀賞等を決定。
(最優秀賞1点、優秀賞1点、優良賞2点)
- 3 応募期限
平成23年9月16日(金)
- 4 表彰式
平成22年11月に実施予定
(22年度は11月19日に知事公館において実施)
- 5 作品展
平成23年11月～24年2月の間に実施予定
(22年度は大宮DOMショッピングセンター等で展示)
- 6 22年度大会の応募数
・応募作品総数 6,208点(小 5,554 中654)



表彰式の様子



展示の様子

7 22年度の受賞者(敬称略 順不同)

小学生の部

賞	学校名	学年	氏名	タイトル
最優秀賞	日高市立高萩北小学校	4	西村 竜一	家ぞくでなみにのった
優秀賞	川越市立川越小学校	1	新井 純奈	みんなで楽しいお食事会
優良賞	春日部市立備後小学校	3	工藤 朱理	海でウニを見つけた
〃	日高市立高萩小学校	6	橋本 郁也	楽しい楽しいキャンプだよ

中学生の部

賞	学校名	学年	氏名	タイトル
最優秀賞	深谷市立南中学校	3	上村 夏菜	夕暮れと親子
優秀賞	さいたま市立常盤中学校	1	古川 玲奈	思い出の写真
優良賞	さいたま市立常盤中学校	2	寺井 麻貴	一緒に帰ろう
〃	久喜市立久喜中学校	3	金井 泰子	家族がいちばん

